

「ことばの力」は生きる力

教科「日本語」

教科「日本語」は、平成19年度（2007年度）に世田谷区でつくられた新しい教科です。世田谷の子どもたちに、ことばの大切さに気づき、ことばで深く考え、ことばで表現する力を身に付けてほしい、そんな願いから生まれました。世田谷区立の全小・中学校で行われています。

教科「日本語」のめざすもの

教科「日本語」は、日本語の響きやリズムを楽しみながら音読したり、日本の伝統文化や人々の生き方について深く考え、表現することにより、豊かなコミュニケーション力を育むことをめざしています。

小学校

〈俳句・短歌〉

- ・万葉集
- ・百人一首
- ・松尾芭蕉
- ・正岡子規
- ・与謝野晶子 など

〈日本の詩〉

- ・ちいさい秋みつけた
- ・椰子の実
- ・雨にもまけず など

〈古文〉

- ・春はあけぼの（枕草子）
- ・つれづれなるままに（徒然草）
- ・祇園精舎の鐘の声（平家物語） など

日本語の響きやリズムを味わおう

〈漢詩〉

しゅんみんあかつき おぼ
「春眠 暁を覚えず…」
あした じ はくてい さいうん かん
「朝に辞す 白帝 彩雲の間…」
くにやぶ さん が
「国破れて山河あり…」
しょうねん お やす がく な がた
「少年老い易く 学成り難し」 など

〈論語〉

しい まな とき これ なら
「子曰わく、学びて時に之を習う…」
ひと おもんぼか な かなら おか うれ あ
「人遠き慮り無ければ、必ず近き憂え有り」 など

深く考えたことを表現しよう

●新聞からSDGsを探して自分の意見を発信！

私たちみんながSDGsの参加者！身近なニュースの中から、世界をよりよくするSDGsをたくさん発見してみよう。[小学校5年]

2015年、150を超える国連加盟国によって、SDGsは採択されました。目標は17個。2030年までの間、世界が協力して達成に向け努力するという内容です。みなさんも参加者の一人です。地球を守るために行動を起こす。最初のステップは「知る」と「身の周りのSDGsを探してみよう」。

ニュースに発見！SDGs

毎日の3冊には、今日以外の欄白に毎日、ニュースが載っています。記事に関連する17目標を当てつけてみよう。
①記事を選ぶ
②気になるSDGsのところに印をつけ、意見や感想を書く

ウナギで夏をのりきれ

毎日小学生新聞（2017.7.30）

市居みか『いっぽんみちをあるいていたら』より

●渋谷栄一さんから生き方を学ぶ

人から信頼される生き方とは？日本経済の基礎を作った渋谷栄一さんの言葉にはそのヒントが詰まっています。[小学校6年]



渋谷史料館所蔵

人間にはいかに円くとも、どこかに角がなければならぬ。
渋谷栄一『論語と算盤』より

●物語をみんなで演じてみよう

グループで話し合って役を決め、登場人物になりきって表現します。どうすれば「ながーいねこ」に見えるかな？ [小学校2年]



日本や世田谷の文化を知ろう

●世田谷区の「郷土かるた」づくり

世田谷区にある地名の由来や年中行事を調べ、五・七・五の俳句のリズムでオリジナルのかるたを作りましょう！ [小学校3年]



●伝統色から知る「日本文化と自然」

日本に古くから伝わる色の名前にはどんな意味があるのでしょうか？日本人の季節感や自然に親しむ心を感じ取ります。[小学校4年]



●日本の舞台芸術を体験・体感！

古典芸能鑑賞教室で狂言「附子」を鑑賞します。劇場に行くと、楽しみながら実際に見て、聴いてみましょう。[小学校6年]



提供：万作の会